

箱の中を確認する

- 本体(1台) LANケーブル(1本)
 USBケーブル(1本) ACアダプター(1個)
 ACケーブル(1本) セットアップガイド(1枚)
 必ずお読みください(1枚) [本紙]

ユーザー登録とサポートソフトのダウンロード

ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードは、次のサイトで行えます。その際は、シリアル番号(S/N)が必要です。シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。

- ・ユーザー登録 <http://www.iodata.jp/regist/>
- ・サポートソフトのダウンロード <http://www.iodata.jp/lib/>

動作環境

最新の対応機器は、弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/>)をご覧ください。

機種	OS
DOS/Vマシン	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows® 7 (32/64ビット版) ・Windows Vista® (32/64ビット版) ・Windows® XP (32ビット版)※1
Apple Macintoshシリーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・Mac OS 10.5以降 ※2 ※3

※1 本製品の3.0Tバイト以上の機種では、LAN接続モードのみ対応
 ※2 USB接続モードは、非対応
 ※3 SMB接続の共有フォルダーへのファイルの保存がサポートされないアプリケーションの場合、共有フォルダー上でのファイルの編集や保存できない場合があります。その場合にはいったんローカルにコピーし編集してください。

※Windows 7、Vista、XPは、それぞれWindows® 7、Windows Vista®、Windows® XP operating systemの略称として表記しています。

携帯端末 アプリ「Remote Link2」の使用が必要です。

機種	OS
<ul style="list-style-type: none"> ・iPhone ・iPad ・iPod touch 	<ul style="list-style-type: none"> ・iOS 4.2以降
<ul style="list-style-type: none"> ・Android搭載スマートフォン 	<ul style="list-style-type: none"> ・Android 2.1以降

設定に必要なソフトウェア

本製品を設定するには、以下のいずれかのバージョンのWebブラウザが必要です。

- ・Internet Explorer バージョン7.0以上
- ・Safari バージョン3.0以上

本製品のUSBポートにつながる機器

動作確認済み機種については、弊社ホームページの製品情報をご覧ください。

- 注意**
- バスパワーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワーモードをご利用ください。
 - デジカメはUSBマストレージクラスの転送に対応している必要があります。
 - USBハブは接続できません。
 - 省電力設定の対応機器は、弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/>)をご覧ください。(省電力設定の動作確認機種以外には省電力設定を有効にしないでください。)
 - USB[HOST]ポートにパソコンを接続して使用することはできません。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味

- 禁止
指示を守る

⚠ 危険

- 本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠ 警告

- 雷が鳴り出したら、本製品や電源ケーブルには触れない
感電の原因になります。
- ぬらしたり、水気が多い場所で使わない
火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ、花瓶など)を上に乗らないでください。
- 故障や異常のまま、つながらない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

- 本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから行う
電源コードを抜かずに行くと、感電の原因になります。
- 煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
火災の原因になります。

電源 (ACアダプター・ケーブル・プラグ) について

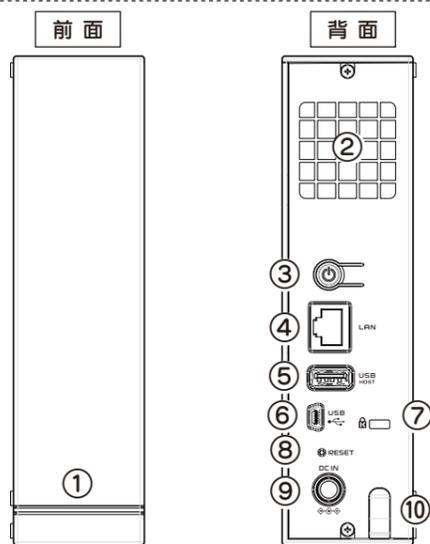
- ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使わない
ケーブルから発煙したり火災の原因になります。
- AC100V(50/60Hz)以外のコンセントにつながらない
発熱、火災の恐れがあります。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
火災、感電の原因になります。
- ゆるいコンセントにつながらない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながりません。発熱して火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。

- 添付のACアダプターや接続ケーブルは、他の機器につながらない
添付の電源ケーブルおよびACアダプターは本製品専用です。他の機器につなぐと、火災や感電の原因になります。
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜く
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
火災の原因になります。
- 熱器具のそばに配線しない
ケーブル被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。

⚠ 注意

- 本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
- 人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。
- 長時間にわたり一定個所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。安全設定機関の仕様準拠するように設計されていますので、適切な使用環境で安全面での問題は起こりません。ただし、長時間にわたり一定個所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

各部の名称・機能



名称	機能
①[STATUS]ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 青・緑点灯 電源投入直後 青点灯 USB接続モードで動作中 青点滅 USB接続モードで処理中(起動/終了/アクセス中など) 赤点滅 システムエラー状態(IPアドレス取得エラー、iobbアクセスエラー、使用できないUSB機器の接続、バックアップ機能のエラー終了など) 緑点灯 LAN接続モードで動作中 緑点滅 LAN接続モードで処理中(起動/終了/設定中など) 消灯 電源が切れている状態
②ファン	本製品全体を冷却します。ふさがないようにください。
③電源ボタン	本製品の電源を入/切します。
④LANポート	添付のLANケーブルを接続します。
⑤USB[HOST]ポート	USB機器を接続します。
⑥USBポート	添付のUSBケーブルを接続します。
⑦セキュリティーロック	盗難防止用のロックケーブルを取り付けることができます。
⑧[RESET]ボタン	本製品のLAN接続モードの設定を初期化します。
⑨DCジャック	添付のACアダプターを接続します。
⑩ケーブルフック	ACアダプターの抜け防止用フックです。引っ掛けて使用します。

重要 データの保護について

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万が一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」を行ってください。本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをする事もできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

- バックアップとは
本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体(HDD・BD・DVDなど)にデータの複製を作成することです。(データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。)
- 万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップを行ってください。
- 本製品では、以下のソフトウェアでバックアップを行うことができます。
 ・Sync with EasySaver 3 LE
 ※ソフトウェアは、弊社ホームページからダウンロードできます。
 (<http://www.iodata.jp/kaiteki>)

使用上のご注意

- 本製品は、USB接続・LAN接続に対応しています。USB接続モードとLAN接続モードを同時に使うことはできません。
- USB接続モード、LAN接続モードの両方で同じフォルダーを使用したい場合は、LAN接続モードでフォルダーを作成してください。USB接続モードで作成したフォルダーは、LAN接続モードでは使用できません。
- 本製品内蔵ハードディスクは、NTFSでフォーマットされています。LAN接続モードでは、NTFSの各種属性（暗号ファイル・圧縮ファイル等）には対応しておりません。
- 本製品をUSB接続モード時にフォーマットしないでください。フォーマットを行う場合は、LAN接続モードで行ってください。
- 本製品はハードディスクの中にサポートソフトが入っています。フォーマットを実行するとサポートソフトも消去されます。フォーマットを行った場合は、弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/lib/>)からサポートソフトをダウンロードしてください。
- 設定画面で表示されるハードディスク使用領域とWindowsからネットワークドライブに割り当てしてプロパティから見た使用領域の値は大きく異なります。本製品で使用するファームウェアの表示における仕様で、ハードディスク側には問題はありません。正しい使用領域は、本製品の設定画面からご確認ください。
- 本製品に対してチェックディスクを行う場合は、対応OSのWindows/パソコンへUSB接続モードで接続して行ってください。
- WindowsとMac OSで共有する場合、Windows上から見ると、見覚えの無いファイルやフォルダーが見える場合があります。これは、Mac OSで、フォルダーを作成したりファイルをコピーした際に、作成したファイル(フォルダー)の他に、別のファイル(フォルダー)が作成されるためです。このファイル(フォルダー)には、Mac OSユーザー用の必要な情報が書き込まれていますので、削除しないでください。
- Mac OSのTimeMachine機能でのご利用は保証外となります。

LAN接続モード時のご注意

- 本製品は、DHCPサーバーがある環境では、自動的にDHCPサーバーよりIPアドレスが割り当てられるため、本製品のIPアドレスを設定する必要はありません。ただし、DHCPサーバーのない環境(パソコンにそれぞれ固定のIPアドレスを設定している環境)では、ネットワークに応じたIPアドレスを設定する必要があります。(設定方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。)
- 本製品はローカルネットワーク上でご利用ください。また、インターネット経由でのアクセスにつきましては、RemoteLink2機能のみの動作保証となります。本製品にグローバルIP アドレスを割り当て、直接インターネットに公開すると非常に危険です。ルーターを設置するなどして、インターネットから攻撃を受けないようにするなど、お客様にてセキュリティ確保を行ってください。
- 同じネットワークに本製品を複数台導入する場合は、本製品の[IPアドレス]を別のものに変更する必要があります。(設定方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。)
- 複数のパソコンを接続する場合は、ハブ(ルーターなど)が必要となります。
- 無線LAN搭載のパソコンから本製品に接続する場合は、無線アクセスポイントが必要となります。
- LAN接続モードでご使用の場合は、本製品の時刻を正しく合わせておく必要があります。インターネットに接続可能な環境で、起動時にタイムサーバーと同期する設定でのご使用をおすすめします。

ネットワークで共有する場合の注意

- ファイアウォールソフトをお使いの場合、本製品へアクセスできない場合があります。その場合、ファイアウォールソフト側で、65番、137～139番、445番のポートにアクセス許可する設定を行ってください。
- 接続可能端末数について
本製品にネットワーク経由で接続可能な端末数について、Windowsでは制限は設けておりませんが、同時接続台数が増加するとパフォーマンスが低下します。

OS	推奨する同時接続台数は8台まで(ネットワークドライブの割り当ても同様です。)
Windows	推奨する同時接続台数は8台まで(ネットワークドライブの割り当ても同様です。)
Mac OS	推奨する同時接続台数は8台まで(最大16台まで)
- 本製品に保存できるファイルやフォルダー名は、

OS	文字数制限
Windows	半角255文字(全角85文字)まで ※使用する文字によっては、使用可能な文字数が少なくなる場合があります。
Mac OS	半角255文字(全角85文字)まで
- RemoteLink2機能
同時接続クライアント数は、3クライアントまでです。

USB接続モード時のご注意

- USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。その他のインターフェイスとの動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
- USB 2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 1.1として動作します。
- 本製品を添付のUSBケーブルでパソコンに接続する場合、以下のフォルダーおよびファイルが表示されますが、消去しないでください。また、本製品をUSB接続モード時にフォーマットしないでください。
[disk]、[SupportSoft]、[Autorun.inf]、[EasySetup.ini]、
- USB接続モードで保存したデータをLAN接続モードでも使用する場合は、LAN接続モードで作成された共有フォルダー([disk]、[iTunes]など)にデータを保存してください。
 - ・[disk]、[iTunes]フォルダーは公開用の共有フォルダーです。Remote Link 2 で公開するコンテンツのみ保存してください。
 - ・disk≠iTunesフォルダーはiTunesサービス公開用のフォルダーです。iTunesで公開するコンテンツのみ保存してください。ネットワーク接続時に他のパソコンのiTunesからデータを参照できます。
- USB接続モード時は、USB[HOST]ポートにUSB機器を接続しても使用できません。
- Mac OSでご使用の場合、USB接続モード時は対応しておりません。LAN接続モードでご利用ください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

必ず以下の内容をご確認ください

-  **弊社サポートページのQ&Aを参照**
➔ <http://www.iodata.jp/support/>
-  **最新のドライバーソフト等をダウンロード**
➔ <http://www.iodata.jp/lib/>



それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3025

※受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）

FAX：076-260-3360

インターネット： <http://www.iodata.jp/support/>

< ご注意いただく情報 > 製品名 / パソコンの型番 / OS

製品を廃棄あるいは譲渡などされる際の注意事項

- ハードディスクに記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として、情報が漏洩してしまう可能性もありますので、情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。

・ハードディスク上のソフトウェアについて

ハードディスク上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

- 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

使用ソフトウェアについて

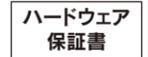
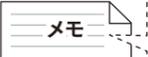
本製品には、GNU General Public License Version3(GPLv3)に基づいた、ソフトウェアが含まれています。

変更済みGPL対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。

これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作権者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

		●氏名	●住所	●電話番号
		●FAX 番号	●メールアドレス	●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくとう便利です。

梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513

石川県金沢市桜田町2丁目84番地

株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

直販サイト「アイオープラザ」より

- ①付属品をはじめ、すべての弊社製品を販売中。
- ②万でも安心の製品保障サービス受付。
- ③新規会員登録で、優待ポイント1,000円分進呈。
※特典内容は予告なく変更する場合があります。

アイオープラザ

www.ioplaza.jp/pkg.htm

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込みでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 6) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
- 7) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

デジタルライフの夢を拡げる

株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ <http://www.iodata.jp/support/>

2011.06.07